

花王ロジスティクス「第 20 回 RC 大賞」受賞

花王ロジスティクス株式会社は、このたび、一般社団法人日本化学工業協会のレスポンシブル・ケア（以下、RC）賞において「第 20 回 RC 大賞」を受賞し、5 月 26 日に表彰式が行われました。

RC 賞は、RC 活動の普及や活性化に貢献した事業所・部門・グループ、個人を表彰するもので、「RC 大賞」はエントリー中の最優秀賞です。

弊社では「ドライバーが安心・安全に働ける持続可能な物流」をめざし、RC 活動を継続的に進化させ、ドライバーとともに運行管理者、整備管理者、拠点長が一丸となって安全をつくり上げています。

取り組みとしては以下の通りです。

1. 「認知カトレーニング」と「運転の見える化」で事故ゼロへ

ドライバーの高齢化が進む中、弊社は業界に先駆けて「認知カトレーニングアプリ」を導入しました。タブレットで楽しく「判断力」や「記憶力」をチェックし、日々の状態に合わせて管理者が丁寧にサポートしています。また、ドライブレコーダーによる「運転のクセの見える化」や、危険を体感する「体験型訓練」など、一人ひとりに寄り添った指導を行うことで、交通時事故ゼロを目指しています。

2. 地球環境と、子どもたちの未来を守る活動

CO2 排出量を減らすため、全社を挙げて環境に配慮した「エコドライブ」を推進しています。EV の導入も積極的に進めており、これらの活動が評価され、2025 年度のエコドライブ活動コンクールでは最高賞である「国土交通大臣賞」を受賞いたしました。

また地域の小学校で交通ルールを学ぶ教室を開催するほか、子どもたちが描いた交通安全ポスターをプリントしたトラックを全国で運行しています。走行中のトラックは走行中のトラックは行政と連携し、防犯面で子どもを守る地域の見守り活動も担っています。

「子ども交通安全教室の様子」



「ラッピングトラック」



3. 働きがいのある職場づくりと、協力会社様との絆

運転技術や点検の正確さを競う「ドライバーコンテスト」を定期的を開催し、プロとしての意識を高めています。また協力会社様と毎月「安全品質会議」を開き、事故事例の共有や、交通安全活動や事故対策を共同で実施、納品先の危険箇所マップの共同作成などを実施しております。

今後の取り組み：AIを活用したドライブレコーダーの導入や遠隔点呼システムといった「デジタル化」を推進し、管理者の負担を軽減。さらに、脳・心疾患の予防などを取り入れ、体調不良による事故予防にも力を入れていきます。

「RC 大賞 受賞写真」



・参考

一般社団法人

日本化学工業協会

[花王ロジスティクス株式会社_日化協 RC 賞資料.pdf](#)

この度の受賞は、日ごろの従業員・関係各社の取り組みの成果であり、深く感謝申し上げます。

今後も安心・安全に働ける持続可能な物流の実現に向けて取り組んでまいります。

(人財開発部門)